

弘前が誇る禅林街

禅林街とは？

皆さんは弘前市西茂森にある禅林街を知っていますか？弘前に住んでいる人なら一度は聞いたことがあるであろうここは、津軽家の菩提寺「長勝寺」を最奥に、津軽一円から集められた三十三もの曹洞宗寺院が整然と並ぶ寺院街になります。同じ宗派によって造られた寺院街は全国的にも珍しく、国の史跡にも指定されています。

また、禅林街は岩木川と土淵川に囲まれた高台にあり、北から西は崖地になっており、築城地の候補ともなったこの地は、「鬼門封じ」と呼ばれる、防衛拠点で、万が一には「第二の城」となる場所です。弘前の街を守ってきたのは禅林街のおかげと言っても過言ではありません。



夏の禅林街の様子

主催

弘前観光コンベンション協会

参加

禅林街界限寺町さんぽ

[制作]

弘前南高校

神さくら 石田星愛
関根早佳姫 古川真帆

歩く、そして感じる

私が今回参加した、弘前コンベンション協会が主催する禅林街界限寺町さんぽ。これは、弘前に観光客として訪れる人だけではなく、弘前市内のお客さんも多いそうです。私たちのような学生も時々学びに来るそうです。沢山の学びが出来る禅林街には、全国的に見ても珍しいものがあります。

その中の一つに栄螺堂と呼ばれる八角形のお堂があります。天明や天保の大飢饉で餓死された方々の供養塔として出来た建物で、東北では会津若松市と弘前市の二つしかなく、らせん階段を持つ大変貴重な建物です。実際に見てみると、当時の建築技術が高いことを実感でき、とても神秘的です。



栄螺堂

長勝寺は重要文化財の山！？

長勝寺本堂の見学

禅林街界限寺町さんぽでは、長勝寺の見学も行いました。長勝寺内には、六つの重要文化財があり、弘前にある重要文化財の半分程を占めます。長勝寺の三門や霊廟など江戸時代に作られた重要文化財の中で、一際綺麗な作りで建築されていたのは本堂です。書院造りの建造物で、中には細かく作られた御影堂があります。芸術についてあまり詳しくない私でも、最高クラスで良いと思いました。



↑長勝寺



三門→

編集後記

この活動を通して禅林街は沢山の人が親しまれていたり、これからの未来へ繋いでいくべきものだと再認識しました。弘前の観光名所と言えるように、これからもっと栄えて欲しいと思います。

「編集担当」神さくら